

BIツールの活用による生産・稼働データの見える化

★BIツールとは？
⇒様々なデータを分析し、経営に役立てるためのツール
集計結果のグラフ化、データの法則性の導き出しが可能

株式会社カワイチ・テック
<https://www.kawaichi.co.jp/>

企業概要

- ・成田市に工場を持つ創業69年企業
- ・従業員数 41名
- ・コアビジネスはプラスチックとゴムの原材料加工。
- ・新規案件には”できない”はやめようまずはやってみるをモットーに挑戦風土がある。
- ・100年企業を目指してDXに取り組む。



取組の経緯（課題）

- ・プラスチックなどの原材料となるペレットを主に生産しているが、製品は納入先企業によって様々。
- ・生産をするにあたり、限られた従業員、限られた設備で効率よく作ることを課題としている。

実施内容

- ・R4年度千葉県デジタル技術活用実践研修 BIツール研修に参加
- ・BIツールを使用し、生産・稼働データを可視化する取り組みを実施
- ・生産ラインの生産状況や工場における電気料金をグラフ化

実際に作成したBIツール



効果

- ・生産ラインや販売ラインの稼働状況と販売単価の関係性について把握でき、更なる効率化に向けた議論ができるようになった。
- ・電気量としては削減しているが、電気料金は上昇していることが判明した。
- ・経費の支出推移を把握することで、今後の対策を考えるポイントが明確になった。